

はちみつbees

今回は、東大阪で養蜂をしておられる奥典章さんにインタビューを行いました。奥さんは、本業のお仕事をしながら週末に養蜂をしておられます。



Q.お店の名前の由来は？

A.英語で蜂 (bee) と社員満足度 (es) を組み合わせました。

Q.養蜂を始めたきっかけは？

A.10年ほど前に農業について調べていたことがきっかけです。

調べている中で、日本のミツバチが大量死しているということを知り、養蜂はどうなっているかとふと疑問を持ちました。

小さな疑問を調べているうちにどんどん養蜂に興味を持つようになり、実際に自分で養蜂をするようになりました。

Q.商品のこだわりは？

A.非加熱・月ごとに味が違うはちみつがこだわりです。

はちみつに熱を加えてしまうと、ビタミンの組織が壊れてしまうので加熱せずにろ過だけします。なぜ月ごとに味や香りが違うかと言うと、ミツバチが集めてくる蜜の花が違うからです。4月は菜の花やレンゲ、5月はツツジや藤など様々です。

Q.昨年のアースデイの感想は？

A.環境イベントなので、環境に興味があるお客さんが多くて、お話するのが楽しかったです。はちみつを販売する際にはお客さんに実際に試食してもらい、月ごとの味と香りを楽しんでいただいています。

Q.10年後の自分は何をしていると思いますか？

A.養蜂は10年後も続けていると思います。
養蜂を週末にサラリーマンでもできるように体系化したいです。
また、大阪でも養蜂をできることをアピールしたいです。

最後に…

はち1匹が生涯で採れるはちみつは2~3gだそうです…。私達は蜂に感謝しないといけないと改めて感じました。最後になりましたが、色々なお話をしてくださった奥さん、ありがとうございました！

